

韓国・漢陽大学
留学報告書

学部学科・研究科専攻	経営学部 経営学科		留学時学年	2 年
留 学 先	国	韓国	大学/機関	漢陽大学
期 間	2026 年 8 月 5 日 ~ 2026 年 8 月 21 日			
	短期		計 17 日間	

[1] 参加したコースの時間数と時間割

- 授業時間数：65 時間
- 科目名：Korean Class, Korean Culture Class

【時間割】

時 間	月	火	水	木	金	土	日
9 時～13 時	○	○	○	○	○	Free	Free
14 時～17 時	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

渡韓前にレベル分けテストが行われ、実力に合ったクラスに振り分けられる

(今回は入門から 3 級まで全 8 クラス)

クラス人数：14 名 (日本人のみ)

担当の先生：月・水・金は男性の先生、火・木は女性の先生が担当

授業方法：【午前】配布された教材を使用。画面にスライドが映し出され、教科書に沿った内容で進められる。先生が解説を書き込んだり、自分で文章を作成したりする。

【午後】文化体験、発表課題の作成

使用教材：한양한국어 3 급

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

課外授業：メンター学生と食事やカフェ、漢江遊覧船を楽しんだ。

週末：行きたい場所へ出かけ、ショッピングや夜景観賞をした。大学はソンスやホンデなどの人気エリアへ電車 1 本でアクセスできる非常に便利な立地にあり、気軽にいろいろな場所へ足を伸ばすことができた。

[4] よく利用した施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

漢陽プラザ：主に昼食で利用した。学生食堂やコンビニをはじめ、スターバックスやゴンチャなどのカフェ

も幅広く揃っており、便利だった。

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1 部屋 2 人で使用

様子：部屋に仕切りがあり、プライバシーが確保されていた。

トイレとシャワー間に仕切りがないため、水浸しになる。

冷蔵庫、洗濯機、乾燥機は地下。部屋での食事は禁止（地下に飲食スペースがある）。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- **楽しかったこと**：授業の質が高く、楽しみながら韓国語の文法を学ぶことができた。授業以外にも現地の方やメンター学生と会話する機会が多く、話す力や聞く力を伸ばすことができた。また、メンター学生や同じクラスの学生とも仲を深め、一緒にさまざまな場所へ出かけるなど、毎日楽しく充実した時間を過ごすことができた。
- **苦労したこと**：テスト勉強や発表の準備。また、韓国は坂や階段がとても多く、授業や外出の際の毎日の移動が大変だった。

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) **語学力の向上**：授業では文法だけでなく、実際の韓国人の発音や言葉の使い方を学び、ペアでの会話練習を通して知識を定着させることができた。また、授業がすべて韓国語で行われたため、韓国語の聞き取り力も向上した。分からない単語があっても、先生が簡単な言葉に言い換えたり、具体例やジェスチャーを用いたりして説明してくれたため、韓国語での理解力を高めることができた。
- 2) **専門知識の向上**：授業では歴史や文化についても学ぶ機会があり、韓国についての知識や理解を深めることができた。実際に韓国で生活する中で、授業で学んだ内容を身近に感じることもできた。
- 3) **自己成長など**：短期間だったが留学を通して、自分自身の成長を感じることができた。初めての海外生活で不安も大きかったが、積極的に人に話しかけたり、さまざまな場所へ出かけたりすることで、自分から行動する勇気や自信につながった。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

留学を迷っているなら、ぜひ挑戦してみてください！！

新しい環境での経験は、自信や勇気につながるだけでなく、交友関係や視野を広げ、普段当たり前だと思っていることに気づくきっかけにもなります。短期という限られた時間ですが、毎日が濃く、楽しく、充実した日々を過ごすことができ、本当に行ってよかったと思える貴重な経験になることでしょう！！

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	内訳		金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費（授業料、フライト代他）	16万円
2	教材費		0
3	保険代		2万円
4	私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）		5万円
5	個人的な買い物		7万円
6	その他（ ）		0
7	留学に関する費用（1 から 8 の合計）		30万円

